

4 岩手県県中地区「ひとめぼれ」・岩手県オリジナル水稻品種「銀河のしずく」が米の食味ランキングにおいて最高評価となる「特A」を獲得しました

日本穀物検定協会が発表する米の食味ランキングにおいて、平成28年産の花巻市を含む岩手県県中地区「ひとめぼれ」が、初めて最高評価となる「特A」を獲得したほか、花巻市が主要産地となっている岩手県オリジナル水稻品種「銀河のしずく」も、参考品種として2年連続で「特A」評価を獲得しました。

農業を市の基幹産業に掲げ、更なる良食味米産地としての地位確立を目指してきた花巻市にとって、岩手県県中地区「ひとめぼれ」の「特A」評価取得は、ランキング開始以来の悲願でありました。

農業者の日頃たゆまぬ努力がついに実り、全国にわずか44銘柄しかない最高ランクの米の仲間入りを果たしました。

1 米の食味ランキング結果

産地	地区	品種名	平成28年産	平成27年産	平成26年産
岩手	県中	ひとめぼれ	特A	A	A
		銀河のしずく	特A	特A	

(参考) 米の食味ランキングの取得状況 (平成28・27年産)

ランク 年産	特A	A	A´	B	B´	計
28年産	44	79	18	0	0	141
27年産	46	60	33	0	0	139

2 良食味米生産に向けた市の取組

(1) スマートアグリ推進事業

農作業用の衛星利用測位システム(GPS)基地局を市内3箇所に設置。食味を判断できる情報通信技術(ICT)の導入推進により、将来的には、そのデータに基づく土壌改良の実践やほ場内特定箇所の肥培管理などが行われ、食味・品質・収量の向上が図られます。

29年度においては、GPS基地局の利用促進を図るため、ICT機器や農業用ロボット技術導入に対し支援するとともに、生産技術の実証と農業用ドローンをはじめとするロボット技術等の普及啓発を図ります。

(2) 花巻米生産確立支援事業

主食用米生産者がケイ酸を含む土壌改良資材を施用する場合に経費の一部を助成。稲体強化に効果のあるケイ酸を含む土壌改良資材を施用することにより、病害虫に強くなるほか、気象条件に左右されにくくなり、食味・品質・収量の向上が図られます。

29年度においては、補助率を引き上げ生産者の負担を軽減し、施用面積の拡大を図ります。